

輝くすかがわ人

活躍している「すかがわ人」を紹介するコーナー

File.4

夏の夜空を華やかに彩る花火。創業から140年以上に渡り、花火の製造を行っている有限会社糸井火工(市内矢沢)の6代目社長、糸井秀一さんを紹介します。



釈迦堂川花火大会に向けて玉貼り作業を進める糸井さん

Q1 花火師になったきっかけは？

高校生のときから家業である花火製造を手伝い、大学卒業後、仙台で1年間修行を積みました。東日本大震災で、鎮魂の意味もある花火の価値を見だし、本格的に始める大きなきっかけになりました。

Q2 花火師としてのやりがいは？

花火は、様々な場所から見るのができ、その分喜んでくれる人がたくさんいます。観客からの歓声と大きな拍手をもらったときは格別です。

Q3 花火を見るときポイントは？

花火の見え方は、自分の感情と比例します。そのときの素直な感性のまま、花火そのものを感じ、明日からの生活の活力にしてほしいと思います。



チームワーク抜群の花火職人と共に製造しています

世界の舞台で共にメダルを獲得 — ユニバーシアード夏季大会 (イタリア) —

7月にイタリアのナポリで行われたユニバーシアード夏季大会で、陸上のハーフマラソンで相澤晃選手(東洋大4年・長沼中出身)が1時間5分15秒で金メダル、1万メートルで阿部弘輝選手(明治大4年・仁井田中出身)が29分30秒01で銀メダルを獲得しました。東京五輪に向けて、同郷で同い年の二人に今後の期待が膨らみます。



1万メートルで銀メダルを獲得し、日の丸を掲げ会場を盛り上げる阿部選手。写真は本人提供

阿部弘輝選手のコメント

銀メダルを獲得することができましたが、僅差で金メダルを逃した悔しさがあります。この大会で、世界の大学生のレベルの高さと今の私の競技力の差を痛感することができました。これからは、さらに覚悟を決めて競技に取り組んでいきますので、応援よろしくお願いします。



ハーフマラソンで優勝し、金メダルを手にする相澤選手(中央)。団体でも日本が金メダルを獲得。写真は本人提供

相澤晃選手のコメント

金メダルをとることは、入学したときから一つの目標でした。いつもと違う環境で試合に調子を合わせることは難しいことでしたが、多くの皆さんの支えもあり、金メダルをとれました。この経験を生かして頑張りますので、今後とも応援よろしくお願いします。

減塩はあなたの健康守ります！

食改さんのおすすめレシピ File.4

主菜

さば缶を使って、ひと工夫。暑くて食欲が落ちる夏は、肉じゃがではなく、スパイシーな「さばじゃが」で！

さばじゃがカレー風味 1人分 野菜70g



1人分の栄養素量 エネルギー 239kcal たんぱく質18.0g 脂質8.4g 炭水化物19.4g カルシウム216mg 食塩相当量1.1g

- 主な材料(2人分)
- | | |
|---------------------|---------------------|
| さば缶(水煮)・・・1缶(150g) | しめじ……………1/3パック(30g) |
| じゃがいも……………1個(120g) | 油……………小さじ1/2 |
| たまねぎ……………中1個(80g) | 酒……………大さじ2 |
| にんじん……………小1/2本(30g) | しょうゆ・砂糖・カレー粉…各小さじ1 |
- ①じゃがいもは皮をむき、大きめの乱切り、たまねぎはくし切り、にんじんは一口大の乱切り、しめじは石づきをとってほぐす。
 - ②鍋に油を入れ、①を入れて軽く炒める。
 - ③全体に油がまわったら、さば缶(汁ごと)と調味料を入れ、中火で蓋をして煮る(あまりかき混ぜない)。
 - ④火が通ったら、蓋を取り余分な水分を軽く飛ばす。



栄養のポイント！

カレーの風味で、さばの臭みが和らぎます。水煮缶には塩分の多いものがあるので、表示をチェックしましょう。

安田千代子さん 酒井清美さん



特撮の魅力や裏話を紹介する結城さん(左)と尾上さん

ミニチュア特撮の魅力を語る

— 大河ドラマ「いだてん」スペシャルトーク —

7月7日、tetteで円谷英二監督の誕生日に合わせた「特撮の日」記念イベントが行われました。VF X(視覚効果)プロデューサー結城崇史さんとVF Xスーパーバイザー尾上克郎さんが、「ミニチュアを使った撮影にはリアリティと空気感があり、説得力がある」など特撮の魅力や舞台裏などを語りました。



雨にも負けず藤沼湖の周回コースを力走する参加者

復興を感じながら力走

— 藤沼湖クリテリウム —

6月30日、自転車ロードレース「ツール・ド・ふくしま」の第2戦「藤沼湖クリテリウム」が県内外の約200人が参加し行われました。参加者は、悪天候の中、3月に再開した湖畔を周回する道路で力強い走りを見せていました。また、前日の29日には藤沼湖マラソンも行われ、ランナーが新緑のコースを駆け抜けました。